

【Insectopia (インセクトピア)】とは： insect (虫) と utopia (理想郷) を掛け合わせた造語  
『蟲たちを含む、地球上に生きる全ての仲間が快適に生きることができる世界』を創るため、SHELLグループがお届けする情報発信ニュースレター。



## 日本が取り組むSDGs ～現状と課題～

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、すべての人々にとってよりよい、より持続可能な未来を築くための青写真です。今回は、国連の研究組織 (SDSN) が公表している各国の『SDGs達成度ランキング』の結果をもとに、持続可能な社会の実装に向けた取り組みの現状と課題についてお伝えします。

### 日本のSDGs達成度は？

SDGsの期限である2030年まで残り10年を切っていますが、現段階では日本のSDGs達成度は低迷しています。

【SDGs達成度ランキング】※166カ国中

- ・日本  
2022年度 19位 (スコア79.58)  
2023年度 21位 (スコア79.41)

ランキングの公表が始まった2016年以降、2023年は過去最低の順位で、世界トップ20からも外れてしまいました。達成目標17項目のうち、日本が「達成済み」と評価された目標は以下の3項目になります。

- ・ゴール4『質の高い教育をみんなに』
- ・ゴール9『産業と技術革新の基盤をつくろう』
- ・ゴール16『平和と公平を全ての人に』

### 『つくる責任つかう責任』

目標達成に届かず「深刻な課題が残る」と評価された目標の中で『つくる責任つかう責任』は今後の環境問題に特に影響するため、注目が集まっています。これは、持続可能な消費と生産を構築するための目標で、多大な食品ロス問題がその大きな課題のひとつです。国連環境計画 (UNEP) が公表している2021年度版の家庭系食品ロス量ランキングで日本は14位 (年間廃棄量：8,159,891トン) でした。これは国民一人あたり、茶碗1杯相当のご飯を毎日廃棄していることとなります。1位の中国 (年間廃棄量：91,646,213トン) と比較すると日本はそれほど多くないように見えますが、国民一人あたりの廃棄量は同等です。日本は世界的にも食品ロスが多い国なのです。

### 目標達成に向けて

『つくる責任つかう責任』の達成を目指している企業の取り組み事例を2つ紹介します。

1. イオングループの食品ロス削減  
家庭で食品の残りが出ないように、廃棄量を調査し、消費者が購入しやすいサイズに変えるなどの工夫をしています。
2. ユニクロの『RE.UNIQLO』：3Rアクション  
服の廃棄をできるかぎり減らす「REDUCE」  
着なくなった服に新たな役割を与える「REUSE」  
服の原料や資材として再利用する「RECYCLE」

SDGs17の目標を達成させるためには、各企業・各個人が環境に負荷を与えず、限りある資源を活用する行動を当たり前にしていくことが必要です。シェルグループも、持続可能な社会の実装により貢献していけるよう、まずは当たり前のことを当たり前に実践していきたいと思えます。



## 宿泊業界で働く人々を対象としたトコジラミ対策に関する実態調査

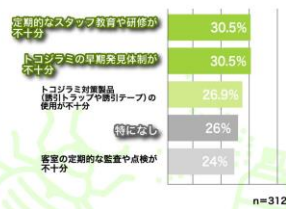
『トコジラミの被害の実態に関するアンケート調査』実施  
以前アンケートをおこなった一般の方々を対象としたトコジラミの被害に関する実態調査では、トコジラミに関する一般的認知度は比較的高いが、具体的な特性や対策方法については知識が不足していることが明らかになりました。今回は、宿泊業界で働く人々を対象にアンケートをおこない、宿泊施設や運営会社でのトコジラミ被害や、この問題に対してどのように向き合っているか、その実態を調査しました。

### 調査結果

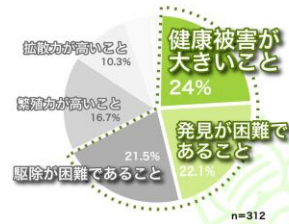
アンケート調査結果のポイントは下記のとおりです。

- ・現在勤務する宿泊施設や、宿泊施設を運営する会社で「トコジラミについての方針が決められており、対策もできている」…35.9%
- ・トコジラミ対策について、「定期的なスタッフ教育や研修が不十分」…30.5%、「トコジラミの早期発見対策が不十分」…30.5%
- ・トコジラミによる被害で、特に影響が大きいと思うのは「健康被害である」…24%、「発見が困難である」…21.1%、「駆除が困難である」…21.5%
- ・スタッフ向けのトコジラミ対策教育を「実施できている」…43.6%、「全く実施できていない」…22.1%
- ・「トコジラミの早期発見」や「駆除に繋がるツール」を活用したい…51.6%

Q 現在勤務している宿泊施設のトコジラミ対策として不十分だと感じることはなんですか？  
(複数回答可)



Q トコジラミによる被害のうち他の害虫や害獣と比べて特に影響が大きいと思うことはなんですか？



### トコジラミ被害の効果的な対策

今回の調査結果を通じて、宿泊施設におけるトコジラミに対する課題感や取り組みへの体制は、多くの人々が危機感を持つものの、それぞれの施設の事情やリソースによって大きく対応状況が異なることが明らかになりました。効果的な対策を講じるためには、宿泊施設ごとの状況に応じた柔軟な対応策が求められますが、特に人材教育の強化、トコジラミ対策に特化した技術やツール導入が有効と言えます。

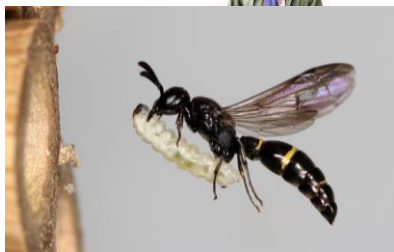
シェルグループでは、e-ラーニング教材、早期発見ツール、専門の駆除部隊の施工等を用いて、予防から駆除までのトータルサポートを提案・提供しています。予防という新たな選択肢を施すことで被害リスクは最小限に抑えられ、結果的に駆除コストやその他環境汚染の軽減に繋がります。私たちは、宿泊施設の状況に応じた対策を提案し、宿泊業界の安全安心をサポートしていきます。

シェルグループの新サービス「トコジラぬ」/調査結果詳細  
<https://ur0.jp/n5JZ>

## 今月のInsect



写真/解説  
中峰 空  
8thCAL技術顧問  
真面目公園昆虫館館長



### サイジョウハムシドロバチ

(西條葉虫泥蜂)

ハチ目ドロバチ科

学名: *Symmorphus apiciornatus*

体長6～8mmの小型の単独性狩蜂で、藁葺き屋根と落葉広葉樹のある環境を好む、昔の里山を象徴する昆虫の一つ。細い筒を泥で仕切り、落葉広葉樹の葉を食べる潜葉性のノミゾウムシやハムシの幼虫を狩って貯える。5～6月に藁葺き屋根や甲虫の脱出孔のある柱に集団で営巣している様子が見られる

## Information

### ●メディア掲載情報

PR TIMESに以下のトピックを掲載いたしました。是非ご覧ください。  
 ・宿泊業界ではたらく人々を対象としたトコジラミ対策に関する実態調査  
 ・シェルグループの新サービス「トコジラぬ」のご紹介  
<https://ur0.jp/n5JZ>



### ●Pick up 展示会・セミナー情報

#### Hotels Marketing Conference

(※弊社は出展しておりません。)  
 会期: 2024年5月21日(火)～5月22日(水)  
 会場: オンライン <https://x.gd/Re5HX>



#### FOOMA JAPAN2024

(※弊社は出展しておりません。)  
 会期: 2024年6月4日(火)～6月7日(金)  
 会場: 東京ビックサイト 東1～8ホール

### Insectopia インセクトピアの配信登録はこちらから！

QRコードを読み取り後、登録フォームよりご登録ください。ニュースリリースや採用情報、イベントなどの最新情報を配信中です。

